



入間ロータリークラブ Weekly Report

- 2012-2013 R I 会長：田中 作次
- R I 第 2570 地区ガバナー：鈴木 秀憲
- 会長：吉永 章子 幹事：齋藤 栄作
- 例会日：木曜日 12：30～13：30
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケット・ホール
Tel. 04-2963-1111



- 会報委員長：宅見 允
- 当 番：加藤 国夫
- 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイソ斎竹 101 号
Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 11 号 2727 回例会 2012 年 9 月 20 日 (木)

9 月新世代月間テーマ・各ロータリアンは青少年の模範

会長の時間

吉永章子会長

入間ロータリークラブのHPにポリオ撲滅に関する事項がアップされています。7月の例会でも触れさせて頂きましたが1985年以来、ポリオの発症は今日まで35万人～百数十名に減少しつつあり、発症国も125カ国から4カ国(ナイジェリア、アフガニスタン、パキスタン、チェド)になりました。この結果は世界中のロータリアン達がポリオ撲滅のプログラムを着実に取り組んだ賜物です。そしてゲイツ財団の後押しです。又「2億ドルのチャレンジ」は2012年6月末には総額2億2,870万ドル集まり、素晴らしい功績を残しました。ポリオ撲滅運動の最終目的はポリオウイルスを根絶させ子供達を守る事です。野生株のウイルスによる症例が最低三年間発症せず完全に封じ込められた時、世界的証明である「ポリオ撲滅認定」が検討されます。しかしながら、プログラム遂行にあたり莫大な活動資金が必要です。2012～13年度は2,100万ドルが必要とされています。募金活動を支援する方法の一つにDDF(地区活動資金)の寄贈(未配分の20%)があります。財団管理委員会はDDF寄贈に対してWF(国際財団活動資金)から上乘せ(マッチング)を提供する事を承認しています。入間RCは第2570地区の鈴木ガバナーの意向に添った方法で対処して参りたいと思います。

9月20日～30日の11日間、秋の全国交通安全運動が始まりました。★全国重点目標は夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止・シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ★埼玉県重点目標は自転車安全利用の推進 ★入間市重点目標は子供と高齢者の交通事故防止です。一人一人が交通安全意識を高め正しい交通ルールの順守とマナーの実践と習慣付けが目標です。

幹事報告

齋藤栄作幹事

1. 9/29 12:30分受付 フレッシュマンセミナー
智光山公園内 勤労福祉センター
2. 10/3 第1回IM実行員会開催



委員長報告

親睦活動委員会

晝間和弘委員長

9/27はロータリー美術館と合同でツタンカーメン展に参りますのでご確認下さい。又9/25に家庭集会を花屋与平にて開催いたしますので参加お願いいたします。

健康管理委員会

山根宏夫委員長

10/18に放射線障害について解りやすく説明して頂く事になっておりますので、必要以上に怖がらずにお聞き下さい。今大問題になっている薬物乱用についての冊子をお配りしましたので良くご覧になって下さい。又、親睦委員として今回のツタンカーメン展や親睦旅行には是非ご家族と一緒に参加宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会

粕谷康彦委員長

希望の風奨学金の支援にご理解頂き、ご協力宜しくお願い致します。詳細は後程ご連絡いたします。

万燈まつり実行委員会

友野政彦委員長

9/28に万燈まつりの責任者の方々は「やまき」にて打ち合わせを行ないますので宜しくお願いいたします。

<出席報告>

新井格出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
40名	31名	81.2%	94.9%

事前欠席連絡 4名

<ニコニコBOX>

細淵克則 SAA

友野政彦君～本年も万燈まつりへ皆様のご協力お願い致します。齋藤栄作君～ガンバレ東北。粕谷康彦君～希望の風へ。晝間和弘君～「わ」。諸井克彦君～宜しくお願いします。関根靖郎君～早退します。

本日¥7,500 東北義援金 ¥1,451 累計¥341,134



生花をお渡しいたしますので、月初めの例会にてお祝いを頂く会員の方は極力出席をお願いします。

■回覧、配布物

- ①公益財団法人麻薬・覚醒剤乱用防止冊子
- ②10/11 入間南RC合同例会出欠表
- ③2570地区社会奉仕部門・木藤文雄委員長からのお礼状
- ④ベルリン美術館会計報告 ⑤他クラブ週報 ⑥週報10号

「保護司の活動について」

滝沢文夫会員



本日は会員卓話の時間をいただき有難うございました。現在、入間市には25名の保護司が在籍しています。入間市の保護司は30名程度が望ましいとのことですが、人口15万人に対して30名とすれば5000人に一人が保護士の割合になります。又、保護司の受け持ちが2～3名とすると2000～2500名に一人が保護観察の対象者となり、あなたの周りにも保護観察の対象者がいると言う事です。保護司の受け持ちには大きく分けて未成年と成人に別れますが、若年青年に問わず現在問題視されているのは薬物犯罪による保護観察です。昭和20年代後半のいわゆるヒロポンが流行したのが日本での薬物流行の第1回と言われています。現在は第3期の薬物流行期と言われています。これ以上の流行にならないことを望みます。

薬物の対象には**乱用、依存症、中毒**があります。

乱用とは、字のごとく使い方が乱れていることです。正規に処方された薬でも用い方に間違いがあれば乱用です。法的に認められていないもの(覚せい剤等)は一度でも使用すれば乱用です。**依存症**とは、それがなければいられない症状のものです。我慢できる範囲を言います。**中毒**になると、その薬がなければおかしくなるとかの、精神的に異常な状態のことです。ロータリーのメンバーの方にはアルコール依存症にはなっても、アルコール中毒にならないことを望みます。さて、覚せい剤を最初に手に入れるときはその購入金額はほとんどがタダです。でも、タダほど怖いものはありません。その次は5000円になり10000円になり、止められなくなってしまうものなのです。[薬物は人間止めますか]と言うコマーシャルがありました。それほど怖いものです。青少年にも十分説明をして手を出さないようにさせましょう。また、保護司は法務省に委託されたボランティアですがかなりのリスクを背負っています。一昨年になりますが、保護観察対象者に自宅を放火された保護司もいました。ちょっと怖いですね！ それでも更生保護に役立てればと日々頑張っています。その点理解していただけましたら幸いです。

あなたの周りにも保護司がいます。応援して下さい。よろしくお祈りします。

本日はこのような卓話の機会を頂きました事と、ご清聴に感謝して終わりとさせていただきます。

第12号 2728回例会 2012年 9月27日



日帰り美術館 ツタンカーメン展

会長の時間

吉永章子会長

上野の森美術館「ツタンカーメン展覧会」へ！！日本を熱狂の渦に巻き込んだツタンカーメン王の「黄金のマスク」が来日してから約半世紀が経ちました。今回は王墓から見つかった服装品や日本未公開の展示品が公開され、黄金の秘宝と少年王の真実に想いを馳せながらご家族様と共に3300年前の時代に誘われてまいりました。

幹事報告

齋藤栄作幹事

1. 9/28 万灯祭り準備会 18:00「やまき」にて開催
2. 9/29 フレッシュマン研修セミナー13:00 開催
国際奉仕部門セミナー東松山市「紫雲閣」
3. 9/30 RLI 養成講座研修会パート1 国立女性会館
4. 10/3 IM プレゼン担当実行委員打ち合わせ会

東京・上野の森美術館

